（公財）浜松市花みどり振興財団の SDGs に関する取組みについて

「SDGs とは」

２０１５年９月の国連サミットにおいて、持続可能な世界を実現するための
「持続可能な開発目標（SDGs)」が採択されました。

世界共通の１７のゴールと目標ごとの１６９のターゲットから構成されています。

地球上では今、貧困・紛争・テロ・気候変動・資源枯渇等数多くの課題に直面しているのに対し、地球上の誰一人として取り残さない持続可能な世界を実現するための２０３０年までに達成すべき目標が SDGs です。

「当財団の SDGs 宣言」

花みどりの普及と情操教育の場の提供に努めるという経営理念のもと、わたしたちは
『持続可能な開発目標（SDGs)』に賛同し、持続可能な社会の実現に向けて貢献いたします。

２０２６年１０月　１日

公益財団法人浜松市花みどり振興財団
理事長　新村　隆弘

「具体的な取り組み」

１　安心・安全（健康・福祉）





・手すりやエレベーター・スロープカーの設置、車イスの貸出、段差の解消等、
ユニバーサルデザインに配慮した公園づくりを目指します。

・公園が健康づくりや地域の交流の場となるよう、引き続き健康やスポーツをテーマとしたイベントを実施し、「健康増進パーク」としての活用を促進します。

・７～８月にフラワーパーク入園料を無料とし、経済的な事情で来園が困難な方々への平等利用の機会提供に引き続き努めます。

２　子育て・教育





・公園内の遊具等の安全性を確保するとともに、園内に授乳室等を複数個所設置し、子育て中のご家族でも安心して楽しめる施設管理に努めます。

・自然体験に関するプログラムを充実し、子供から大人まで幅広い世代の学びの場を提供いたします。

・園芸相談コーナーをさらに充実させ、花みどりの情報発信拠点としての環境整備を推進します。

３　交流・連携







・日本の花や庭園の観光地の中心拠点となることを目指して設立された「浜名湖ガーデンツーリズム推進会議」の構成施設として、ガーデンツーリズムを核とした多様な方々との交流、連携を推進します。

・「浜名湖花フェスタ」開催時の主要会場として、関係機関との情報交換・相互交流を行い、地域活性化に努めます。

・公園内で実施するファーマーズ事業やイベント時の物品販売に地元産品を積極的に取り入れ、地域振興に寄与します。

４　観光・活力・景観





・浜松市を代表する庭園としてさらなる魅力向上を図ることで、花みどりを生かした舘山寺地域の活性化につなげます。

・トイレの改良などにより、公園利用者が居心地よく快適に過ごしていただける空間の設備を目指します。

・SNS 等の多様な情報ツールにより、花みどりの魅力を積極的に発信し、その共有を図るよう努めます。

・市民から広く作品を募る「感動！！フォトコンテスト」を開催し、都市公園の魅力を多くの方に発信します。

５　環境・生物多様性





・剪定枝等のチップ化により再利用を促し、環境保全の取り組みを進めてまいります。

・「浜松市マイクログリッド事業」で設置した太陽光発電等の施設の管理など再生可能エネルギーの積極的な利用に努めます。

６　防災・危機管理





・公園内で危機管理マニュアルを策定し、それに基づいて施設の安全性をより高めます。

・フラワーパークは市の指定避難場所として指定されており、こうした事実を近隣住民が理解し、災害時に利用できるよう受入態勢を整えるよう努めます。

・防災訓練の実施、救命講習を受講した職員の配置、園内の主要施設への AED 配置などにより、災害への備えを強化し防災機能向上に努めます。

・公園利用者が安全・安心に利用できるよう園内の除草や清掃、樹木刈込など、花みどりの計画的な維持管理を行ってまいります。

・公園内の計画的・定期的な点検により、遊具の損傷や機器の不具合などを早期に発見し、その修繕を行います。

・気象警報発表時には園内パトロールを実施し、迅速な復旧対応をするとともに、危険個所の立入・利用制限など二次災害の発生抑止に努めます。

